

情報科学研究科 重点研究プロジェクト
「安心安全社会構築のための横断型情報科学研究」
研究講演会（第4回）

情報科学研究科の皆様

標記の研究プロジェクト計画として、第4回の研究講演会を開催いたします。

今回は、社会関係資本、すなわち、「人々の協力関係を促進し社会を円滑かつ効率的に機能させる、社会ネットワーク・信頼・互酬性の規範、という集団や組織・社会の特性」について、社会心理学の立場から、宮田加久子先生に、また、民間シンクタンクにおける安心・安全な社会構築のための取り組みについて、寺邊正大先生にお話いただきます。

ぜひ、ご出席ください。また、周りのかたがた、研究室の学生諸君も、お誘いください。

（安心安全社会構築のための横断型情報科学研究
代表：システム情報科学専攻 出口 内線7014
kodeg@fractal.is.tohoku.ac.jp）

安心安全社会科学技術研究会（第4回）・講演会

2006年7月14日（金） 13:30～16:30
情報科学研究科棟 2階 中講義室

13:30～15:00

「ネット時代の社会関係資本」
明治学院大学社会学部社会学科教授
宮田加久子 氏

社会関係資本とは何かをお話しした後、インターネットをはじめとするICTをどのように活用することで、社会関係資本を形成したり、補完することができるのかを考えます。次に、このようにICTを通じて社会関係資本を活用することが、個人や集団、さらには社会全般にとってどのような効果があるのかを紹介します。そして、最後に、ICTを活用して社会関係資本を豊かにするために、どのようなICTの利活用が求められるのかを、提案していきたいと思います。

15:00～16:30

「民間シンクタンクにおける安心・安全な社会構築のための取り組み」
東北大学 情報科学研究科
先端情報交換技術論分野 客員助教授
寺邊正大 氏

民間シンクタンクである三菱総合研究所・安全政策研究本部における安心・安全に関わる事業テーマと情報科学との関わりについてご紹介します。

（各講演1時間、質疑30分）